

より快適な 空気環境への挑戦

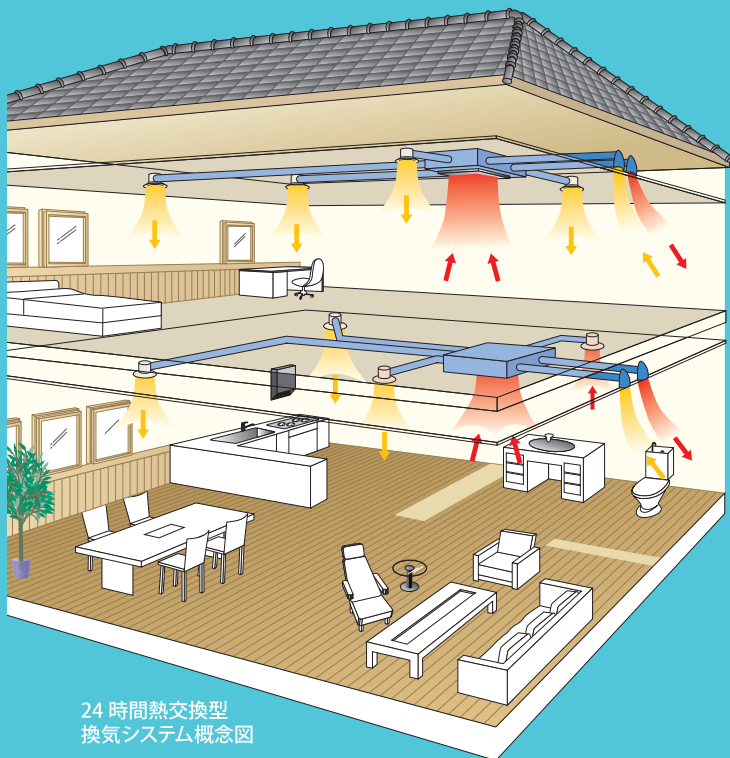
1999年に開始された全棟高性能保証表示システム「CQ24」。

24という数字は住宅内の空気を常にクリーンな状態に保つ

「24時間熱交換型換気システム」を表しています。高性能住宅であるためには気密性・断熱性ととも

に「空気環境」が欠かせないとして、スウェーデンハウスが創業当初から注力してきた換気システムと空調は、

日本の住宅の常識を塗り替えながら、今も進化を続けています。



24 時間熱交換型
換気システム概念図

外気の温度や湿度を室内の環境に近づけながら取り込むことで、快適な室内環境を損わずに換気を行うことが可能。

2時間に1回、
家中の空気を取り換える。

新鮮な空気の中で暮らすことは、人間の心と身体健康にとって、とても重要な要素です。たとえば、4人家族で30坪程度の住宅に住んでいる場合、2時間に1回は家中の空気を取り換えるのが望ましいとされています。しかしこの換気量は、意識して窓開けを行ったとしてもなかなか難しいもの。たとえ隙間風の吹く家でも、

外が無風状態で室内外の温度差があまりない場合は、望むような自然換気は期待できません。それどころか、無計画に外気を室内に取り入れることは、冷暖房効率を悪くし、無駄なエネルギーの消費へつながるだけでなく、花粉や粉塵などを室内に入れてしまう可能性もあります。そこで必要となるのが機械で

行う換気システムです。機械の力で汚れた空気を計画的に「排気」し、新鮮な空気を「給気」することにより、住宅内の空気はムラなく換気されます。そしてクリーンな空気環境の実現とともに、家具や日常生活から生まれる有害な物質への、有効な対策にもなるのです。

効率の良い換気は、
高気密住宅の強み。

機械による換気システムは「高気密住宅」だからこそ効率良く、性能どおりに働きます。もしも気密性の悪い、隙間の多い住宅で機械換気を行ったら、強制的に排気をしようとしても、隙間からどんどん外気が室内に入ってきてしまい、汚れた空気を上手に排気することが難しくなります。ちょうど口元に穴のあいたストローでいくら吸っても、思うようにジュースが飲めないのと同じです。



「CQ24」開始時の24時間熱交換型換気システムのパンフレット

「暖かい」「寒い」も
ハウスメーカーの仕事。

さて、住宅の快適な空気環境において、換気と同時に重要なのが「空調」、室内温度のコントロールです。スウェーデンハウスは住宅内の「暖かい」や「寒い」を考えるのも、ハウスメーカーの仕事だと思っているため、エアコンの設置一つをとっても、お客様任せにしています。スウェーデンハウスの住宅スペックに合わせて機種を選定を行い、設置にも細かな基準を設けています。また、高気密・高断熱住宅のメリットを活かす「全館冷暖房」についても、いくつかの選択肢をご用意。お客様の家族構成や住宅の規模、ライフスタイルなどに合わせてご提案をしています。もちろん、お引き渡し後、スウェーデンハウスという優れた器を活かし、快適で健康的な毎日を実現させるかど

うかは、お客様の住まい方次第。ザ・スウェーデンハウス125号の「Feel the TECHNOLOGY」にも特集したように、夏季にお勧めしている「エアコンの24時間連続運転」など、スウェーデンハウスならではの快適で省エネルギーな暮らし方を、是非実践していただきたいと思えます。

より快適に、よりリーズナブルに、より環境に優しく…換気も空調も、設備の性能は日進月歩。創業以来25年間、常に前向きに比較検討を繰り返してきたように、スウェーデンハウスは今後も新しい技術を積極的に取り入れながら、スウェーデンハウスに最適な、そしてお客様一人ひとりの住まい方に最適な空気環境を創造し、ご提供していきたいと思っております。

※1：北海道および一部寒冷地では、別システムが採用されています。